

墨田区のお知らせ2013.10.21 NO.1726 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2面…年末調整等合同説明会
- 3・4面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●10月25日：第1回「わんぱくまつり」が開催された日

昭和62年のこの日、自然に触れながら冒険できる遊び場「わんぱく天国」(押上1-47-8)で、第1回目の「わんぱくまつり」が開催された。今年は10月27日(日)に開催され、サツマイモの収穫体験などが楽しめる。

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

☞ <http://www.city.sumida.lg.jp/>

みんながやさしい気持ちになれるまちを実現 すみだ やさしいまち宣言



「すみだ やさしいまち宣言」シンボルマーク

区では、「すみだ やさしいまち宣言」に基づき、“やさしさ”と“おもいやり”があふれるまちづくりを推進しています。この区民宣言の理念を次世代へ引き継いでいくため、未来のすみだを担う子どもたちを対象とした取組も実施しています。誰もがやさしい気持ちになれるすみだの実現をめざし、できることから実践していきましょう。

一人ひとりの行動で、“やさしいまち”を未来へ

区では、“やさしさ”と“おもいやり”の心を大切にす、”人と地域と環境にやさしいまち”の実現をめざし、すみだに暮らす一人ひとりが主役となる「すみだ やさしいまち宣言」を、平成12年に行いました。この区民宣言に基づき、お互いに支え合う”人にやさしいまち”、誰もが安心して暮らせる”地域にやさしいまち”、資源を大切にする”環境にやさしいまち”の実現に向け、様々な取組を実施しています。また、多くの方がやさしいまち運動をより身近に感じ、より具体的に取り組めるよう、「私たちの行動指針」を定めています。

この区民宣言の理念を、未来のすみだを担う子どもたちへ引き継いで

いくため、22年度からは、“やさしいまち”を分かりやすく説明した冊子の発行など、小・中学生を対象とした取組も行っています。そして、“やさしいまち”実現への取組がつながり、広がるよう、すみだに暮らす方だけでなく、すみだを訪れる方々にも“やさしいまち”と感ぜられるような、おもてなしの心を育む活動も展開しています。さらに今年度は、小・中学生ならではの視点で“やさしいおもてなしのまち”について考え、まちの課題解決に取り組む「すみだ まち探検ツアー」を実施中です。

これからも、区民宣言の主役である私たちが、できることから実践し、“やさしさ”と“おもいやり”があふれるまちを実現していきましょう。

【問合せ】区民活動推進課区民活動推進担当 公5608-6200



やさしいまち運動、実践中！
 (▶写真左上＝外国人に、食を通して日本らしさを伝える「巻き寿司でおもてなし」
 ▶写真右上＝障害者がおもてなしの心を伝えるため招待状作りに挑戦した「紙すき体験」
 ▶写真左＝ごみを拾ってまちをきれいにする「スポーツGOMI拾い大会」)

あなたも実践してみませんか すみだ やさしいまち宣言「私たちの行動指針」(抜粋)

- | 人にやさしいまち | 地域にやさしいまち | 環境にやさしいまち |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ▶進んで「あいさつ」し、人と人とのふれあいを大切にしよう。 ▶おとしよりや体の不自由な方などを思いやり、お手伝いしよう。 ▶誰にでも、おもてなしの心で接しよう。 | <ul style="list-style-type: none"> ▶地域の安全と安心のため、防犯・防火につとめよう。 ▶たばこの吸い殻やごみのポイ捨てはやめよう。 ▶家族や地域の人と一緒に、清掃活動や美化活動に参加しよう。 | <ul style="list-style-type: none"> ▶電気・ガス・水を大切に使う、地球温暖化を防ごう。 ▶地域の緑を守り育てよう。 ▶「もったいない」の気持ちを心がけよう。 |

今年度のやさしいまち運動「すみだを探検！発信！“ワークショップ”に参加している中学生薬丸和音さん、坂井優友さん、岡倉敬士さん(写真左から)

私たちは、ワークショップに参加し、“地域にやさしいまち”を実現するためには何が大切なのかを考え、意見を出し合いました。また、小学生を案内する「すみだ まち探検ツアー」では、すみだの文化・歴史を分かりやすく伝えられるよう、紙芝居やクイズを作って紹介するなど、様々な工夫をしてみました。

ツリーができて、多くの方がすみだを訪れるようになったので、ごみを捨てないなどマナーを守る、警備の人を増やすといった取組で安心・安全な地域をつくると、観光客にも地域にもやさしいまちができると思います。私たちも、できることから実践していますよ。



子どもたちが実践したやさしいまちへの取組

“すみだを探検！発信！”ワークショップ



*参加した子どもたちが、考え感じたことを冊子にまとめ、12月に発表します。詳しくは、決定次第、本紙でお知らせします。

まちかど こども 放送局



小学生がレポーターとなり、すみだの魅力を取材・編集し、映像で発信しました。

夏休み東向島体験ツアー



中学生・高校生がツアーガイドとなり、商店街等と協働し、“おもてなしの心”で東向島の魅力を紹介しました。